

血液内科を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	微小血管障害の有無による腸管急性 GVHD の治療反応性とその予後に 関する検討
研究機関の長( 試料・情報 の管理責任者 )	愛知医科大学病院 病院長 天野哲也
研究責任者	内科学講座( 血液内科 ) 准教授 水野昌平
研究の対象となる方	同種造血幹細胞移植が実施され、移植後に腸管急性 GVHD と診断され、 ステロイド治療が行われた 16 歳以上の方( 腸管の生検が実施されてい る症例のみを対象とし、その病理診断が GVHD ではなくても臨床的に GVHD と診断した方も含む )
研究期間	研究実施承認日 ~ 2029 年 3 月 31 日
研究目的及び利用方法	〔研究目的〕腸管急性 GVHD において、微小血管障害の有無による治 療反応性やテムセル®の有効性を評価し、病理組織学的側面から腸管急 性 GVHD の予後予測や有効な治療法の選択につなげることを目的としま す。 〔利用方法〕対象患者さんの年齢、性別、身長、体重、病歴、診察所見、 血液・画像検査結果、診断結果、診断後の経過などを調べます。
研究に用いる試料・情報 の取得方法及び項目	試料：腸管急性 GVHD 診断時の組織標本 情報：診療録( カルテ ) から、対象患者さんの年齢、性別、身長、体重、 病歴、診察所見、血液・画像検査結果、診断結果、診断後の経過などの 情報を収集します。
提供する試料・情報を用 いる学外の研究責任者	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 血液内科 西田徹也
試料・情報を利用する学 外の者	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 血液内科 内藤知希 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 輸血部 後藤辰徳
試料・情報の利用又は提 供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2029 年 3 月 31 日までに、下記問い合わせ先まで申し出てください。体調などにより 回答が困難な患者さんについては、ご家族からご連絡ください。
外国への試料・情報の提 供	該当しません。
問い合わせ先	愛知医科大学

	<p>医学部 内科学講座（血液内科） 担当者：（職名）准教授 （氏名）水野昌平 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311（内線 23540）</p>
--	---